1_かっこをふくむ多項式

×1

ペン
消しゴム
ノート
全消去

問題

次の計算をしなさい。

$3(2x+y)+2(x-y)$

(1)

答え合わせ

回答欄
(1)

手書きで解答

ひとつ消す
すべて消す
解答する

×1

ペン
消しゴム
ノート
全消去

問題

次の計算をしなさい。

$$6(2x-4y)+7(3x+y)$$

(1)

答え合わせ

回答欄
(1)

手書きで解答

ひとつ消す
すべて消す
解答する

×1

ペン
消しゴム
ノート
全消去

問題

次の計算をしなさい。

$$5(2x-3y)-4(3x-5y)$$

(1)

答え合わせ

回答欄
(1)

手書きで解答

ひとつ消す
すべて消す
解答する

×1

ペン
消しゴム
ノート
全消去

問題

次の計算をしなさい。

$3\left(\frac{1}{3}x+y\right)+8\left(x-\frac{1}{4}y\right)$

(1)

答え合わせ

回答欄
(1)

手書きで解答

ひとつ消す
すべて消す
解答する

×1

ペン
消しゴム
ノート
全消去

問題

次の計算をしなさい。

$$8\left(\frac{1}{2}x+\frac{1}{4}y\right)+6\left(\frac{1}{3}x-\frac{5}{6}y\right)$$

(1)

答え合わせ

回答欄
(1)

手書きで解答

ひとつ消す
すべて消す
解答する

2_文字式の利用①

×1

ペン　消しゴム　ノート　全消去

問題

2，3，4のような連続する3つの整数を文字を使って表します。

もっとも小さい整数をnとするとき，残り2つの整数をnを使って表しなさい。

(1)　(2)　答え合わせ

回答欄
(1)
(2)

手書きで解答

ひとつ消す　すべて消す　解答する

ペン
消しゴム
ノート
全消去

問題

2，3，4の和は9で，3の倍数になります。
このように，連続する3つの整数の和は3の倍数になることを，文字を使って次のように説明します。
このとき，[ア]にあてはまる演算記号を選びなさい。※[ア]には共通する演算記号が入ります。

連続する3つの整数のうち，もっとも小さい整数をnとすると，連続する3つの整数はn，　$n+1$，　$n+2$と表されます。
これらの和は

$$n[\text{ア}](n+1)[\text{ア}](n+2)=[\text{イ}]=[\text{ウ}]([\text{エ}])$$

[エ]は整数だから，[ウ]([エ])は3の倍数です。
したがって，連続する3つの整数の和は，3の倍数になります。

(1)

回答欄
(1)

選択肢

ア　+
イ　-

解答する

×1

問題

2，3，4の和は9で，3の倍数になります。
このように，連続する3つの整数の和は3の倍数になることを，文字を使って次のように説明します。
このとき，[イ]にあてはまる文字式を答えなさい。

連続する3つの整数のうち，もっとも小さい整数をnとすると，連続する3つの整数はn，　$n+1$，　$n+2$と表されます。
これらの和は

$$n+(n+1)+(n+2)=[イ]=[ウ]([エ])$$

[エ]は整数だから，[ウ]([エ])は3の倍数です。
したがって，連続する3つの整数の和は，3の倍数になります。

(1)

答え合わせ

回答欄
(1)

手書きで解答

ひとつ消す　すべて消す

解答する

×1

ペン　消しゴム　ノート　全消去

問題

2，3，4の和は9で，3の倍数になります。
このように，連続する3つの整数の和は3の倍数になることを，文字を使って次のように説明します。
このとき，[ウ]にあてはまる数と[エ]にあてはまる文字式をそれぞれ答えなさい。※[ウ]，[エ]にはそれぞれ共通する数や文字式が入ります。

連続する3つの整数のうち，もっとも小さい整数をnとすると，連続する3つの整数はn，　$n+1$，　$n+2$と表されます。
これらの和は

$$n+(n+1)+(n+2)=3n+3=[\text{ウ}]([\text{エ}])$$

[エ]は整数だから，[ウ]([エ])は3の倍数です。
したがって，連続する3つの整数の和は，3の倍数になります。

[ウ] (1)　[エ] (2)　答え合わせ

回答欄
(1)
(2)

手書きで解答

ひとつ消す　すべて消す　解答する

問題

連続する3つの整数のうち，もっとも小さい整数をnとすると，連続する3つの整数はn，　$n+1$，　$n+2$と表されます。

これらの和は

$$n+(n+1)+(n+2)=3n+3=3(n+1)$$

$n+1$は整数だから，$3(n+1)$は3の倍数です。

したがって，連続する3つの整数の和は，3の倍数になります。

上記の$n+(n+1)+(n+2)=3n+3=3(n+1)$の式より，連続する3つの整数の和が3の倍数になること以外にいえることは何か，次の[　]にあてはまる言葉を選びなさい。

連続する3つの整数の和は[　]を3倍したものと等しい。

回答欄
(1)

(1)

選択肢

ア　もっとも小さい整数

イ　真ん中の整数

ウ　もっとも大きい整数

解答する

3_連立方程式の解き方②

×1

問題

次の連立方程式を解きなさい。

$$\begin{cases} 3x+4y=-2 & \cdots\cdots ① \\ -2x+y=-6 & \cdots\cdots ② \end{cases}$$

x= (1)　y= (2)　答え合わせ

ペン　消しゴム　ノート　全消去

回答欄
(1)
(2)

手書きで解答

ひとつ消す　すべて消す　解答する

ペン
消しゴム
ノート
全消去

問題

次の連立方程式を解きなさい。

$$\begin{cases} 3x - y = -10 & \cdots\cdots ① \\ 2x + 3y = -3 & \cdots\cdots ② \end{cases}$$

x= (1)　y= (2)　答え合わせ

回答欄
(1)
(2)

手書きで解答

ひとつ消す　すべて消す
解答する

ペン
消しゴム
ノート
全消去

問題

次の連立方程式を解きなさい。

$$\begin{cases} 3x+5y=-1 & \cdots\cdots ① \\ 4x-3y=18 & \cdots\cdots ② \end{cases}$$

x= (1)　y= (2)　答え合わせ

回答欄
(1)
(2)

手書きで解答

ひとつ消す　すべて消す
解答する

ペン
消しゴム
ノート
全消去

問題

次の連立方程式を解きなさい。

$$\begin{cases} 2x+3y=13 & \cdots\cdots ① \\ 3x-5y=-9 & \cdots\cdots ② \end{cases}$$

x= (1)　y= (2)　答え合わせ

回答欄
(1)
(2)

手書きで解答

ひとつ消す　すべて消す
解答する

4_連立方程式の解き方③

問題

次の連立方程式を代入法で解きなさい。

$$\begin{cases} y = 2x - 6 & \cdots\cdots ① \\ y = 3x - 3 & \cdots\cdots ② \end{cases}$$

x= (1)　y= (2)　答え合わせ

回答欄
(1)
(2)

手書きで解答

ひとつ消す　すべて消す　解答する

ペン
消しゴム
ノート
全消去

問題

次の連立方程式を代入法で解きなさい。

$$\begin{cases} 7x-3y=16 & \cdots\cdots ① \\ y=5x & \cdots\cdots ② \end{cases}$$

x= (1)　y= (2)　答え合わせ

回答欄
(1)
(2)

手書きで解答

ひとつ消す　すべて消す
解答する

ペン
消しゴム
ノート
全消去

問題

次の連立方程式を代入法で解きなさい。

$$\begin{cases} x-3y=5 & \cdots\cdots ① \\ x=4y+1 & \cdots\cdots ② \end{cases}$$

x= (1)　y= (2)　答え合わせ

回答欄
(1)
(2)

手書きで解答

ひとつ消す　すべて消す
解答する

ペン
消しゴム
ノート
全消去

問題

次の連立方程式を解きなさい。

$$\begin{cases} 5x+y=-7 & \cdots\cdots ① \\ y=3x+1 & \cdots\cdots ② \end{cases}$$

x= (1)　y= (2)　答え合わせ

回答欄
(1)
(2)

手書きで解答

ひとつ消す　すべて消す　解答する

5_連立方程式の利用ー速さの問題

×1

ペン　消しゴム　ノート　全消去

問題

時速60kmで$x$kmの道のりを進むときにかかる時間を選びなさい。

(1)

回答欄 (1)

選択肢

ア　60x時間

イ　$\frac{x}{60}$時間

ウ　$\frac{60}{x}$時間

解答する

×1

ペン　消しゴム　ノート　全消去

問題

A町から50km離（はな）れたB町に行くのに，はじめは時速60kmの車に乗り，途中（とちゅう）から時速4kmで歩きました。かかった時間は2時間でした。

車に乗った道のりを$x$km，歩いた道のりを$y$kmとするとき，[　]にあてはまる文字式を答えなさい。

$$[\quad] = 50$$

(1)　=50　答え合わせ

回答欄 (1)

手書きで解答

ひとつ消す　すべて消す　解答する

×1

ペン　消しゴム　ノート　全消去

問題

A町から50km離（はな）れたB町に行くのに，はじめは時速60kmの車に乗り，途中（とちゅう）から時速4kmで歩きました。かかった時間は2時間でした。

車に乗った道のりを$x$km，歩いた道のりを$y$kmとするとき，下線部を式に表したものとして，正しいものを選びなさい。

(1)

回答欄
(1)

選択肢

ア　$60x+4y=2$

イ　$\frac{60}{x}+\frac{4}{y}=2$

ウ　$\frac{x}{60}+\frac{y}{4}=2$

解答する

×1

問題

A町から50km離（はな）れたB町に行くのに，はじめは時速60kmの車に乗り，途中（とちゅう）から時速4kmで歩きました。かかった時間は2時間でした。

車に乗った道のりを$x$km，歩いた道のりを$y$kmとするとき，車に乗った道のりと歩いた道のりをそれぞれ求めなさい。

$$\begin{cases} x+y=50 & \cdots\cdots ① \\ \frac{x}{60}+\frac{y}{4}=2 & \cdots\cdots ② \end{cases}$$

車に乗った道のり (1) km　歩いた道のり (2) km　答え合わせ

回答欄
(1)
(2)

手書きで解答

ひとつ消す　すべて消す　解答する

×1

ペン　消しゴム　ノート　全消去

問題

A町から，C町を通り220km離（はな）れたB町に行くのに，A町からC町までは時速60kmで進み，C町からB町までは時速90kmで進んだところ，3時間かかって到着しました。

A町からC町までの道のり，C町からB町までの道のりをそれぞれ求めなさい。

A町からC町までの道のり (1) km　C町からB町までの道のり (2) km　答え合わせ

回答欄
(1)
(2)

手書きで解答

ひとつ消す　すべて消す　解答する

×1

問題

全長が20kmのコースを，スタートからA地点までは車に乗って進み，A地点から先は車を降りて自転車に乗って進みます。車は時速60km，自転車は時速20kmで走ったところ，ゴールするまでに50分間かかりました。
このとき，車で走った道のりと自転車で走った道のりをそれぞれ求めなさい。

車で走った道のり (1) km　自転車で走った道のり (2) km　答え合わせ

回答欄
(1)
(2)

手書きで解答

ひとつ消す　すべて消す　解答する

6_1次関数のグラフ

×1

問題

1次関数$y=2x$, $y=2x+3$について，下の表の①～⑥にあてはまる数を答えなさい。

x	$\cdots$	-3	-2	-1	0	1	2	$\cdots$
$2x$	$\cdots$	-6	-4	-2	0	①	②	$\cdots$
$2x+3$	$\cdots$	-3	-1	③	④	⑤	⑥	$\cdots$

① (1)　② (2)　③ (3)　④ (4)　⑤ (5)　⑥ (6)

答え合わせ

回答欄
(1)
(2)
(3)
(4)
(5)
(6)

手書きで解答

ひとつ消す　すべて消す

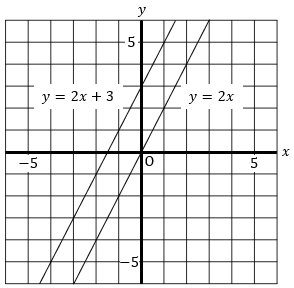
解答する

×1

ペン　消しゴム　ノート　全消去

問題

下のグラフは，1次関数$y = 2x$, $y = 2x + 3$のグラフである。これをみて，次の[ア]，[イ]にあてはまる文字や数を答えなさい。



$y = 2x + 3$のグラフは，$y = 2x$のグラフを[ア]軸の正の方向に[イ]だけ平行に動かしたグラフである。

回答欄
(1)
(2)

[ア] (1)　[イ] (2)　答え合わせ

手書きで解答

ひとつ消す　すべて消す

解答する

問題

次の[ア]，[イ]にあてはまる文字や数を答えなさい。

1次関数$y = 5x + 3$のグラフは，$y = 5x$のグラフを[ア]軸の正の方向に[イ]だけ平行に動かしたグラフである。

[ア] (1)　[イ] (2)　答え合わせ

回答欄
(1)
(2)

手書きで解答

ひとつ消す　すべて消す　解答する

ペン
消しゴム
ノート
全消去

問題

次の[ア]，[イ]にあてはまる数を答えなさい。

1次関数$y = 3x + 4$のグラフについて，傾きは[ア]，切片は[イ]である。

[ア] (1)　[イ] (2)　答え合わせ

回答欄
(1)
(2)

手書きで解答

ひとつ消す　すべて消す

解答する

ペン
消しゴム
ノート
全消去

問題

次の[ア]，[イ]にあてはまる数を答えなさい。

1次関数$y = -2x - 5$のグラフについて，傾きは[ア]，切片は[イ]である。

[ア] (1)　[イ] (2)　答え合わせ

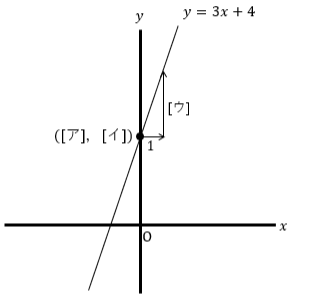
回答欄
(1)
(2)

手書きで解答

×1

問題

1次関数$y = 3x + 4$のグラフをかくとき，グラフ上の[ア]，[イ]，[ウ]にあてはまる数を答えなさい。



[ア] (1)　[イ] (2)　[ウ] (3)　答え合わせ

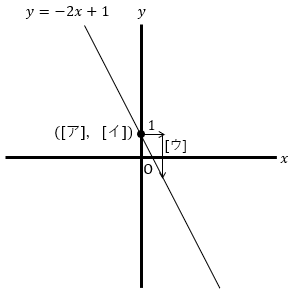
手書きで解答

ひとつ消す　すべて消す　解答する

回答欄
(1)
(2)
(3)

問題

1次関数$y = -2x + 1$のグラフをかくとき，グラフ上の[ア]，[イ]，[ウ]にあてはまる数を答えなさい。



[ア] (1) [イ] (2) [ウ] (3) 答え合わせ

手書きで解答

回答欄
(1)
(2)
(3)

ひとつ消す すべて消す 解答する

7_1次関数の式を求める

×1

ペン　消しゴム　ノート　全消去

問題

yはxの1次関数で，そのグラフの傾きが3で切片が-2である。この1次関数の式を求めるとき，[ア]にあてはまる式を答えなさい。

$y=[ア]$

[ア] (1)　答え合わせ

回答欄 (1)

手書きで解答

ひとつ消す　すべて消す　解答する

×1

ペン　消しゴム　ノート　全消去

問題

yはxの1次関数で，そのグラフが点$(2, -1)$を通り，傾きが4である。この1次関数の式を求めるとき，[ア]にあてはまる式を答えなさい。

$y = [ア]$

[ア] (1)　答え合わせ

回答欄 (1)

手書きで解答

ひとつ消す　すべて消す　解答する

×1

ペン　消しゴム　ノート　全消去

問題

変化の割合が3で，$x = 2$，$y = 4$である1次関数の式を求めるとき，[ア]にあてはまる式を答えなさい。

$y = [ア]$

[ア] (1)　答え合わせ

回答欄 (1)

手書きで解答

ひとつ消す　すべて消す　解答する

×1

ペン　消しゴム　ノート　全消去

問題

点$(-2, 3)$を通り，直線$y = 2x + 3$に平行な直線について，この1次関数の式を求めるとき，[ア]にあてはまる式を答えなさい。

$y = [\text{ア}]$

[ア] (1)　答え合わせ

回答欄 (1)

手書きで解答

ひとつ消す　すべて消す　解答する

×1

ペン　消しゴム　ノート　全消去

問題

2点$(3, 1)$，$(-1, 5)$を通る直線について，この1次関数の式を求めるとき，[ア]にあてはまる式を答えなさい。

$y = [ア]$

[ア] (1)　答え合わせ

回答欄 (1)

手書きで解答

ひとつ消す　すべて消す　解答する

×1

ペン　消しゴム　ノート　全消去

問題

2点$(-2, 1)$，$(3, 11)$を通る直線について，この1次関数の式を求めるとき，[ア]にあてはまる式を答えなさい。

$y = [ア]$

[ア] (1)　答え合わせ

回答欄 (1)

手書きで解答

ひとつ消す　すべて消す　解答する

×1

問題

2点$(-3, -7)$，$(6, -1)$を通る直線について，この1次関数の式を求めるとき，[ア]，[イ]，[ウ]にあてはまる数を答えなさい。

$$y = \frac{[ア]}{[イ]}x[ウ]$$

[ア] (1)　[イ] (2)　[ウ] (3)　答え合わせ

回答欄
(1)
(2)
(3)

手書きで解答

ひとつ消す　すべて消す　解答する

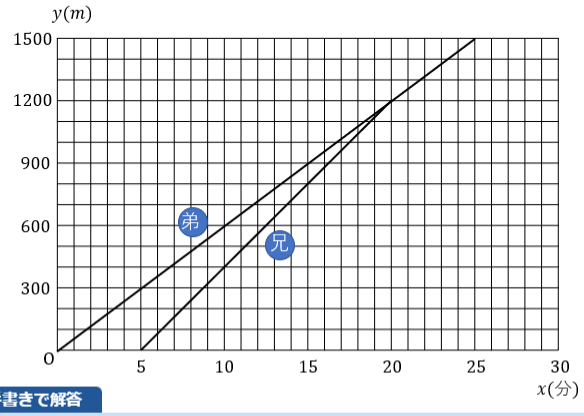
8_1次関数の利用①

×1

問題

弟は午前7時に家を出発し，一定の速さで歩いて学校へ向かった。兄は午前7時5分に家を出発し，分速80mの速さで歩いて弟を追いかけた。次のグラフは，弟が家を出発してからx分後の家からの距離をymとして，xとyの関係を表したものである。これについて，[ア]にあてはまる数を答えなさい。

弟の歩く速さは分速[ア]mである。



回答欄 (1)

手書きで解答

ひとつ消す　すべて消す

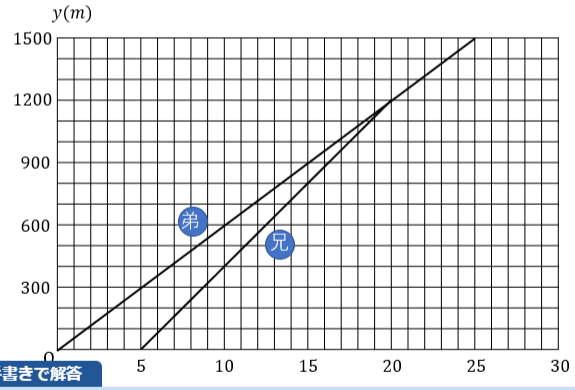
解答する

×1

問題

弟は午前7時に家を出発し，一定の速さで歩いて学校へ向かった。兄は午前7時5分に家を出発し，分速80mの速さで歩いて弟を追いかけた。次のグラフは，弟が家を出発してからx分後の家からの距離をymとして，xとyの関係を表したものである。これについて，[ア]にあてはまる式を答えなさい。

兄のグラフの式は，$y = [ア]$



手書きで解答

回答欄 (1)

ペン　消しゴム　ノート　全消去

ひとつ消す　すべて消す

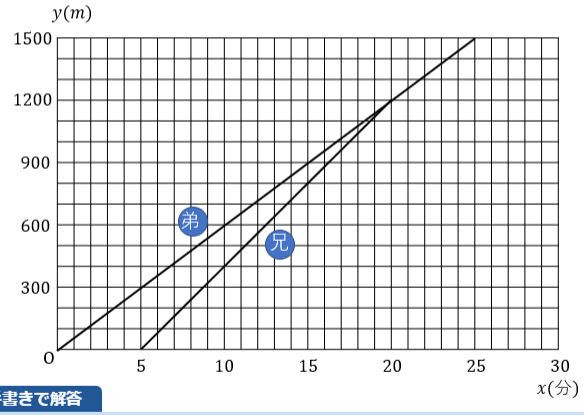
解答する

×1

問題

弟は午前7時に家を出発し，一定の速さで歩いて学校へ向かった。兄は午前7時5分に家を出発し，分速80mの速さで歩いて弟を追いかけた。次のグラフは，弟が家を出発してからx分後の家からの距離をymとして，xとyの関係を表したものである。これについて，[ア]にあてはまる数を答えなさい。

兄が弟に追いついたのは家から[ア]mの地点である。



手書きで解答

回答欄 (1)

ペン　消しゴム　ノート　全消去

ひとつ消す　すべて消す

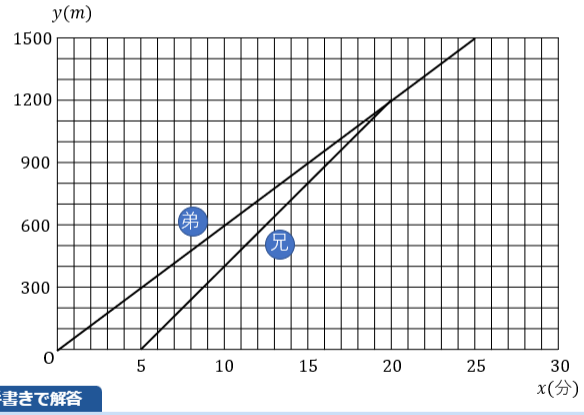
解答する

×1

問題

弟は午前7時に家を出発し，一定の速さで歩いて学校へ向かった。兄は午前7時5分に家を出発し，分速80mの速さで歩いて弟を追いかけた。次のグラフは，弟が家を出発してからx分後の家からの距離をymとして，xとyの関係を表したものである。これについて，[ア]，[イ]にあてはまる数を答えなさい。

兄が弟に追いついた時刻は午前[ア]時[イ]分である。



手書きで解答

回答欄
(1)
(2)

ひとつ消す　すべて消す

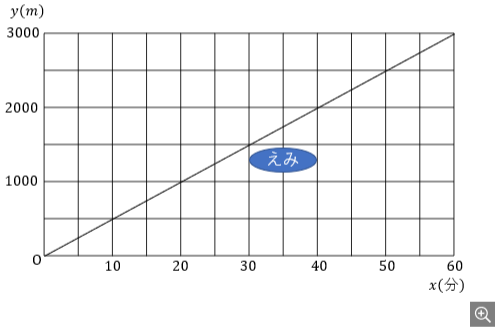
解答する

×1

問題

えみさんは，中学校から3000m離れた図書館まで一定の速さで歩いて行った。あつしさんは，えみさんが出発してから10分後に，えみさんと同じ道を分速150mの速さで走って図書館へ向かった。次のグラフは，えみさんが中学校を出発してからx分後の中学校からの道のりをymとして，xとyの関係を表したものである。これについて，[ア]にあてはまる数を答えなさい。

えみさんの歩く速さは分速[ア]mである。



回答欄
(1)

手書きで解答

ひとつ消す　すべて消す

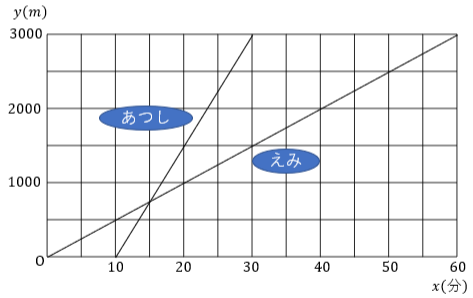
解答する

×1

問題

えみさんは，中学校から3000m離れた図書館まで一定の速さで歩いて行った。あつしさんは，えみさんが出発してから10分後に，えみさんと同じ道を分速150mの速さで走って図書館へ向かった。次のグラフは，えみさんが中学校を出発してからx分後の中学校からの道のりをymとして，xとyの関係を表したものである。これについて，[ア]にあてはまる数を答えなさい。

あつしさんのグラフの式は，$y = [ア]$



回答欄 (1)

手書きで解答

ひとつ消す　すべて消す

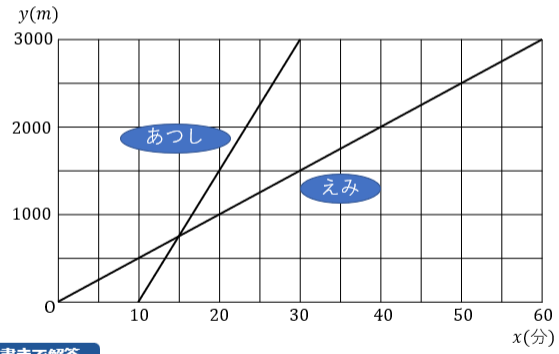
解答する

×1

問題

えみさんは，中学校から3000m離れた図書館まで一定の速さで歩いて行った。あつしさんは，えみさんが出発してから10分後に，えみさんと同じ道を分速150mの速さで走って図書館へ向かった。次のグラフは，えみさんが中学校を出発してからx分後の中学校からの道のりをymとして，xとyの関係を表したものである。これについて，[ア]にあてはまる数を答えなさい。

あつしさんがえみさんに追いつくのは，えみさんが中学校を出発してから[ア]分後である。



回答欄
(1)

手書きで解答

ペン　消しゴム　ノート　全消去

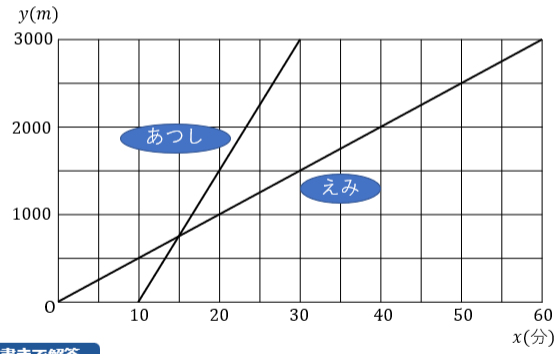
ひとつ消す　すべて消す

解答する

問題

えみさんは，中学校から3000m離れた図書館まで一定の速さで歩いて行った。あつしさんは，えみさんが出発してから10分後に，えみさんと同じ道を分速150mの速さで走って図書館へ向かった。次のグラフは，えみさんが中学校を出発してからx分後の中学校からの道のりをymとして，xとyの関係を表したものである。これについて，[ア]にあてはまる数を答えなさい。

あつしさんがえみさんに追いつくのは，中学校から[ア]mの地点である。



回答欄
(1)

手書きで解答

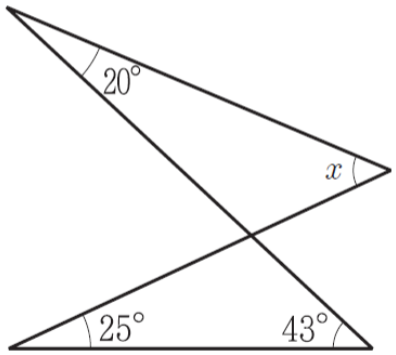
ひとつ消す
すべて消す
解答する

9_多角形の角（演習）

問題

次の図で，$\angle x$の大きさを求めるとき，[ア]にあてはまる数を答えなさい。

$\angle x = [\text{ア}]^\circ$



回答欄 (1)

手書きで解答

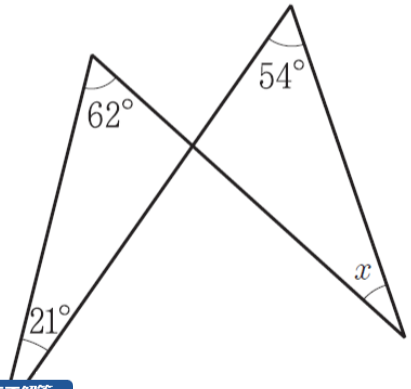
ひとつ消す すべて消す

解答する

問題

次の図で，$\angle x$の大きさを求めるとき，[ア]にあてはまる数を答えなさい。

$\angle x = [\text{ア}]^\circ$



手書きで解答

回答欄 (1)

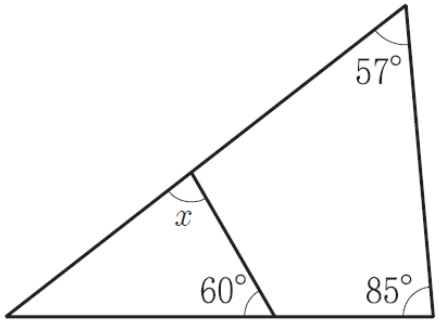
ひとつ消す すべて消す

解答する

問題

次の図で，$\angle x$の大きさを求めるとき，[ア]にあてはまる数を答えなさい。

$\angle x = [\text{ア}]^\circ$



回答欄 (1)

手書きで解答

ひとつ消す すべて消す

解答する

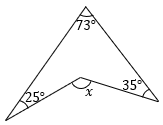
×1

ペン　消しゴム　ノート　全消去

問題

次の図で，$\angle x$の大きさを求めるとき，[ア]にあてはまる数を答えなさい。

$\angle x = [\text{ア}]^\circ$



[ア] (1)　答え合わせ

回答欄 (1)

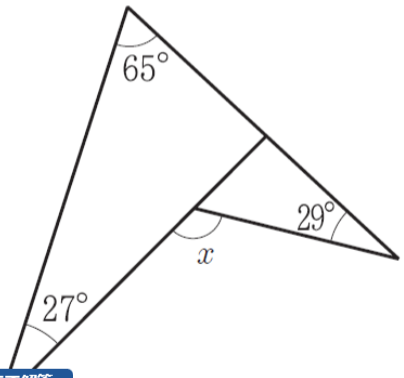
手書きで解答

ひとつ消す　すべて消す　解答する

問題

次の図で，$\angle x$の大きさを求めるとき，[ア]にあてはまる数を答えなさい。

$\angle x = [\text{ア}]^\circ$



手書きで解答

回答欄 (1)

ひとつ消す すべて消す

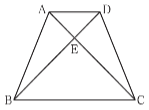
解答する

10_証明（演習）

問題

次の図で，$AE = DE$，$EB = EC$ならば，$AB = DC$であることを証明する。

このとき，$AB = DC$であることを証明するために，どの三角形の合同を示せばよいか，選びなさい。



(1)

ペン
消しゴム
ノート
全消去

回答欄
(1)

選択肢

ア △ ABC ≡ △ DCB

イ △ ABD ≡ △ DCA

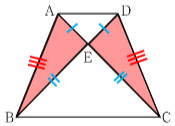
ウ △ ABE ≡ △ DCE

解答する

問題

次の図で，$AE = DE$，$EB = EC$ならば，$AB = DC$であることを証明する。
(1)は選択肢ア～ウから，(2)は選択肢エ～力から選びなさい。

$\triangle ABE$と$\triangle DCE$において，
仮定より，$AE = DE$……①
$EB = EC$……②
【(1)】が等しいので，【(2)】



回答欄
(1)

選択肢

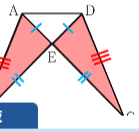
ア ア:対応角
イ イ:対頂角
ウ ウ:錯角
エ エ:$\angle ABE = \angle DCE$
オ オ:$\angle AEB = \angle DEC$
カ 力:$\angle EAB = \angle EDC$

解答する

問題

次の図で，$AE=DE$，$EB=EC$ならば，$AB=DC$であることを証明する。
(3)についてあてはまるものを選びなさい。

$\triangle ABE$と$\triangle DCE$において，
仮定より，$AE=DE$……①
$EB=EC$……②
対頂角が等しいので，$\angle AEB=\angle DEC$……③
①，②，③より，【(3)】ので，$\triangle ABE \equiv \triangle DCE$
対応する辺の長さは等しいので，$AB=DC$



回答欄
(1)

選択肢

ア 3組の辺がそれぞれ等しい

イ 2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい

ウ 1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい

解答する

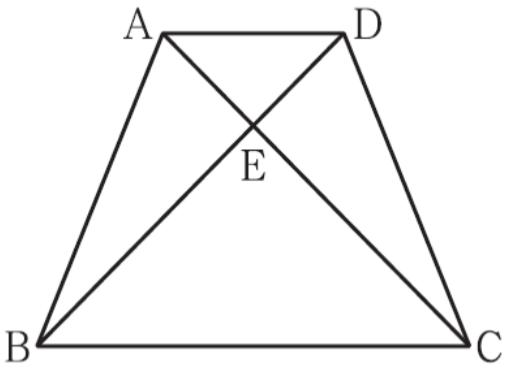
×1

ペン　消しゴム　ノート　全消去

問題

次の図で，$AB = DC$，$AC = DB$ならば，$\angle ABC = \angle DCB$であることを証明する。

$\angle ABC = \angle DCB$を証明するために，どの三角形の合同を証明するとよいか，選びなさい。



回答欄 (1)

選択肢

ア　△ ABC ≡ △ DCB

イ　△ ABD ≡ △ DCA

ウ　△ ABE ≡ △ DCE

解答する

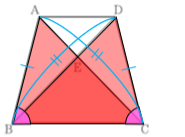
×1

ペン　消しゴム　ノート　全消去

問題

次の図で，$AB = DC$，$AC = DB$ならば，$\angle ABC = \angle DCB$であることを証明する。
(1)は選択肢ア～エから，(2)はオ～クから選びなさい。

$\triangle ABC$と$\triangle DCB$において，
仮定より，$AB = DC$……①
$AC = DB$……②
【(1)】から，【(2)】



回答欄
(1)

選択肢

ア　ア:対応辺は等しい
イ　イ:対応角は等しい
ウ　ウ:対頂角は等しい
エ　エ:共通な辺だ
オ　オ:$BC = CB$
カ　カ:$\angle ABC = \angle DCB$
キ　キ:$\angle BAC = \angle CDB$
ク　ク:$\angle ACB = \angle DBC$

解答する

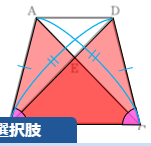
×1

ペン　消しゴム　ノート　全消去

問題

次の図で，$AB = DC$，$AC = DB$ならば，$\angle ABC = \angle DCB$であることを証明する。
(3)にあてはまるものを選びなさい。

$\triangle ABC$と$\triangle DCB$において，
仮定より，$AB = DC$……①
$AC = DB$……②
共通な辺だから，$BC = CB$……③
①，②，③より，【(3)】ので，$\triangle ABC \equiv \triangle DCB$
対応する角の大きさは等しいので，$\angle ABC = \angle DCB$



回答欄
(1)

選択肢

ア　3組の辺がそれぞれ等しい

イ　2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい

ウ　1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい

解答する